



「あ！
今年も!!」



2023

授業
アンケートから

学生の 選んだ 「いい授業」

自ら
考える
力



Tokai Univ. Teaching Award
Prize Winners List 2023

挑み力



成し遂げ
力



集い力



TOKAI UNIVERSITY

◆一緒につくろう!『いい授業』◆

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症の世界的流行から3年が経ちました。感染症対策のために様々な行事が中止となり、また制約の中で創意工夫を重ねた授業が行われてきました。

今回も、皆さんから集めた「授業についてのアンケート」において、特に高い評価の先生方を「Teaching Award」として表彰しました。受賞された先生方の授業は、東海大学が社会的実践力を養うために設定した「4つの力」を、最も反映された授業です。これらの授業を通して、「自ら考える力」「集い力」「挑み力」「成し遂げ力」を身につけてください。そして、学生の皆さんには、キャンパスライフの中で多くの人と知り合い、ともに行動し、議論を交わすことで、思想を培うための基盤作りをしていただきたいと思います。

東海大学 学長 松前 義昭



「4つの力」でいい授業をつくろう

やあ! 僕はリッキー! 東海大学の「4つの力」イメージキャラクターだよ!

2009年に東海大学が社会的な実践力を養うための具体的な教育目標(育成する力)としてこの「4つの力」を策定したんだ。

「4つの力」とは、「自ら考える力」「集い力」「挑み力」「成し遂げ力」の4つ。

自ら考える力

常に未来を見据え自らが取り組むべき課題を探究する力

集い力

多様な人々の力を結集する力

挑み力

困難かつ大きな課題に勇気をもって挑戦する力

成し遂げ力

失敗や挫折を乗り越えて目標を実現していく力

僕と一緒に「いい授業」をつくりましょう!!

東海大学の「4つの力」
イメージキャラクター リッキー



2023 授業アンケートから/ 学生の選んだ「いい授業」

Tokai Univ. Teaching Award Prize Winners List 2023

◆ 優秀賞受賞者（2022年度選出）◆

文化社会学部
文芸創作学科
あおやま ななえ
青山 七恵 先生



健康学部
健康マネジメント学科
にしがき けいた
西垣 景太 先生



情報通信学部
情報通信学科
ほしの ゆうこ
星野 祐子 先生



工学部
生物工学科
さきがわ のぼる
笹川 昇 先生



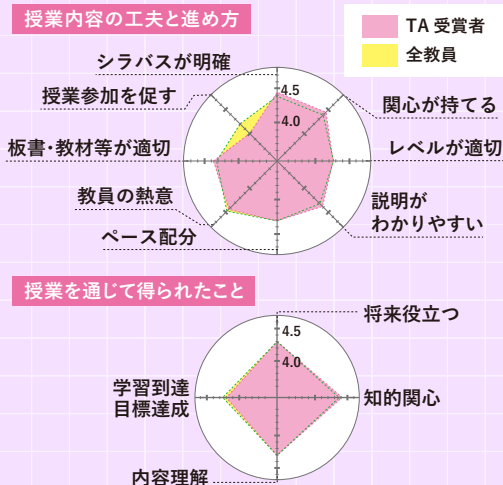
理系教育センター
くりた だいさく
栗田 太作 先生



選考方法 東海大学では「授業力向上」のために、1993年度から学生による授業アンケートを行っています。1年間に開講された講義科目の授業を対象に、「授業についてのアンケート」の「総合評価平均評価点」、「科目履修人数」、「アンケート実施率」等の結果を考慮し、ユニバーシティビューロー（当時）を中心に厳正なる審査を行いました。
なお、2019年度までは授業時間内に所定のアンケート用紙に記入する方法（マークシート方式）で実施していましたが、2020年度より遠隔授業が行われたことに伴い、Web方式でのアンケートを実施しました。

TA受賞者と全教員を比較

※2022年度実施結果



今回の総合評価は…

2022年度秋学期の平均
(5点満点中)

4.28

[全科目の推移(全教員)]





文化社会学部 文芸創作学科

青山 七恵先生

Aoyama Nanae

E-mail : aoyama.nanae@tsc.u-tokai.ac.jp



【学 位】学士(図書館情報学)
【専門分野】文芸創作
【主要授業担当科目】
クリエイティブ・ライティング1

体を動かして書く

小説家としての経験から自分が学んだことを、できるだけ具体的に学生にシェアするイメージで授業をしています。たとえば、「クリエイティブ・ライティング1」では、小説の基礎となる物、人物、風景の描写に重きを置いています。まずは描写の練習を何回か設け、小説を書くための筋トレをする感覚で、学生にはひたすら描写文を書いてもらいます。絵画の描写の回には、学生の描写文をもとに別の学生に絵を再現してもらったり、風景の描写の回には、皆で紙と鉛筆を片手に外に出て散策しながら文章を綴ってもらったりと、頭だけではなく体を動かして書く、ということをして大事にしています。



青山先生の『授業をよくするための』テクニク

わかりやすくする
ドストエフスキーなど海外の古典文学を扱う講義では、「難しい、最後まで読めない」という学生の苦手イメージを払拭するため、**自作イラスト**を多用したスライドで話をこまめに整理しています。

関心を持たせる
講義系の授業でも創作系の授業でも、**実作者としての経験談**をできるだけ交えて話すようにしています。現代文学を読む授業では、その年の芥川賞候補作を取り上げていますが、比較的學生に近い年代の作家には、皆興味を示すようです。

聞き取りやすくする
講義の際にはまだ手元のメモを見ながらでないと話せないのですが、なるべく**顔を上げて、はっきりと話す**ようにしています。また、創作系授業では受講生全員で活発な議論ができるよう、定員制限をして**少人数**で授業を行っています。

「いい授業」のために私はコレを活用

Teams

講義系の授業の最後には、Teamsでミニ課題を出しています。自分の体験を書くもの、文体模写、選択式のアンケートなど、毎回異なる内容にして、学生の創作活動の刺激になるような出題を心がけています。

学生VOICE!!

内倉 由可里さん Uchikura Yukari
文化社会学部 文芸創作学科 4年次生

青山先生の授業では、主体的に文章力を高められます。例えば学生が自作小説を披露できる合評会では、毎回学生同士がお互いの作品を論じ合える他、先生が優しく指導して下さるので、文章の書き方だけでなく、文章との向き合い方も学べます。課題もユニークで、古典を書き換える課題では、既存の物語のアレンジを楽しめました。さらに優秀な作品は次の授業で発表されて講評をいただけるので、モチベーションが上がります。



青山先生の
2023年度の
授業

▶授業内容はTIPS(Tokai Information Portal Site)「シラバス参照」で確認!

	科目名	必選	単位	開講校舎
春学期	クリエイティブ・ライティング2	選	2	湘南
	世界の文学A	選	2	湘南
	文章と表現	選	2	湘南

	科目名	必選	単位	開講校舎
秋学期	クリエイティブ・ライティング1	選	2	湘南
	現代文学のフロンティアA	選	2	湘南
	卒業制作ワークショップ1	選	4	湘南



健康学部 健康マネジメント学科

西垣 景太^{先生}

Nishigaki Keita

E-mail : nishigaki@tsc.u-tokai.ac.jp



【学 位】博士(心理学)

【専門分野】運動心理学／発育発達

【主要授業担当科目】

健康と運動の心理学／健康づくり運動
の実技と指導 B・C／健康と運動

学生への気づきから能動的な学習へ

目指すは、受講者に気づきを得てもらい、興味・関心を高めてもらう事です。健康という広い学びの中でも、今学んでいることがどこにつながるのか理解することが重要です。心理学や指導・援助の専門性からは、自分自身や他者への気づきを得てほしいため、講義・実技でも気づきを得られる視点を伝えています。特に講義では、学生と1対1での会話に近い意識を持ってもらえるよう試行錯誤しています。そのため、授業の開始時は問いかけから始めることが多いです。学生の気づきから、能動的な学びが始まると、学習の価値もさらに高まると考えています。遠隔での授業の時には、飽きさせない工夫が必要です。動画であれば停止や戻ることができる分、対面の時よりも全体的に話すテンポを速くしています。



西垣先生の『授業をよくするため』のテクニック

わかりやすく
する

難しい言葉が多い大学の授業も、単語を覚えるだけではなく、理解し活用できる知識にすることが目標です。心理学に関することは、学生がこれまで経験してきたであろう場面などを例に挙げながら説明をするようにしています。

関心を持たせる

授業の開始時に、学生のレポートの内容や関連する記事を紹介し、授業への関心を高めるようにしています。今学んでいることにどのような価値や結びつきがあるのかを理解できると能動的な学びにもつながると考えています。

聞き取りやすくする

学生が書く時と聴く時の間の取り方、言葉選びも意識していますが、話す時のテンポや強弱など言葉や非言語コミュニケーションまで意識するように心がけています。何よりも自分が楽しく授業ができたらいいですね。

「いい授業」のために
私はコレを活用

毎回の振り返り

授業内容からの学びをまとめてもらいます。次回の授業で紹介しフィードバックすることで、学生相互の新たな気づきにつながります。授業開始時に課題を伝えておくと、課題を意識しながら授業にも集中できるようです。

学生VOICE!!

吉川 叡史さん Yoshikawa Satoshi
健康学部 健康マネジメント学科 3年次生

西垣先生の授業は、座学、実技共にインプットはもちろん、先生の指導経験を交えた実践的な話も聴けるほか、グループディスカッションなど、学生相互でアウトプットする機会もある事が特徴です。特にアウトプットの際には、学生主体で出来るよう、ディスカッションやコミュニケーションのコツについてもご教授頂けます。この学びから、授業内容を運動指導や部活動でどのように活かせるのか考えながら授業を受ける力がつきました。



西垣先生の
2023年度の
授業

▶ 授業内容はTIPS(Tokai Information Portal Site)「シラバス参照」で確認!

春学期	科目名	必選	単位	開講校舎
	健康と運動の心理学	必-選	2	湘南
	健康づくり運動の実技と指導B	選	1	湘南
	健康づくり運動の実技と指導C	選	1	湘南

秋学期	科目名	必選	単位	開講校舎
	健康と運動	必-選	2	湘南
	健康づくり運動の実技と指導B	選	1	湘南
	健康づくり運動の実技と指導C	選	1	湘南



【学 位】修士(情報学)
【専門分野】ソフトウェア科学／データ工
学／Web情報学
【主要授業担当科目】
データ構造とアルゴリズム／スクリプト
プログラミング／オブジェクト指向プロ
gramming

「自ら学ぶ」をやりやすく

プログラミングなどの実習授業では、演習課題を通じて自ら調べ、考える力を養い、解説を通じて理解を深めることを学生に促しました。その際、「難しい」という印象を与えにくい資料作りを心掛け、わかりやすく説明するように工夫しました。教室巡回中には、積極的に学生に声をかけ、質問しやすい雰囲気をつくりました。また、遠隔授業においては、学生が興味を持ちそうな話題を取り入れ、オンラインツールの「拍手ボタン」「チャット機能」を駆使して一体感を演出しました。対面授業に遠隔で参加せざるを得ない学生には特に頻繁に声をかけ、一緒に学んでいる感覚を持ってもらえるよう配慮しました。



星野先生の『授業をよくするための』テクニック

わかりやすくする
「難しい」という印象だけが残らないように心がけています。理解が難しい内容はざっくりとした説明の後に図や具体例を使用して段階的に説明をし、翌週冒頭で復習・解説をしています。

関心を持たせる
「日常のどこでこの技術が使われているのか」がイメージできるような例を紹介しています。普段何気なく使用している情報システムがどのような仕組みで動いているのか、実際に同じような機能を自分で作ることで興味を持ってもらえたいと考えています。

聞き取りやすくする
「早くになりすぎない」を心がけています。授業では初めて聞く専門用語や処理手順等が多く出てきますが、早くで説明してしまうと必要以上に「難しい」と感じてしまうと思うので、所々で「大丈夫?」「わかった?」と学生の様子を見ながら話ようにしています。

「いい授業」のために私はコレを活用

数字カード

整列アルゴリズムの説明をするときに、どのような順で並べ替えが行われているのか目視で確認する。プリントや画面に同じ内容を順に記載しますが、手で動かしているのを見せたら印象に残りやすいようです。

学生VOICE!!



星野先生 Ebata Shiori
情報通信学部 情報メディア学科 3年次生

星野先生の講義は、単に知識を得るだけでなく、得た知識を実際にどう活かすかという点も教えてくださるので、考える力や応用力を養うことができます。プログラミングの講義では、授業資料にプログラムのヒントがあり、一つ一つ意味を考え、理解しながら課題を進めることができるので、まるで謎解きゲームのように楽しく学ぶことができます。授業外でも、講義や就活の相談にも乗ってくださる、とても頼れる先生です。

▶授業内容はTIPS(Tokai Information Portal Site)「シラバス参照」で確認!

星野先生の
2023年度の
授業

	科目名	必選	単位	開講校舎
春学期	システム開発論	選	2	品川
	テクニカルライティング	必	2	湘南
	卒業研究1	必	2	品川

	科目名	必選	単位	開講校舎
秋学期	データ構造とアルゴリズム	選	3	湘南
	情報ネットワーク概論	選	2	品川
	スクリプトプログラミング	選	2	品川



工学部 生物工学科

笹川 昇先生

Sasagawa Noboru



【学 位】博士(農学)
【専門分野】分子生物学／遺伝子工学
【主要授業担当科目】
一般生物学／食品科学／
バイオテクノロジー

思考実験をしよう

生命科学の分野は覚えるべき語句も多く、最初は大変かもしれません。しかしひとたび基礎知識を得てしまえば、それをもとに新たな発展的理解が広がるため、どんどん興味が深まっていく学問領域です。それを踏まえ、私の授業では単なる暗記に頼るだけでなく、授業内容に対して自分なりの考えや意見を持ってもらうことを重要視しています。そのためには、座学であっても頭の中で実験をしたつもりになり、その結果について考えを巡らせるということが有効です。つまり、専用の実験室でなくても、授業の教室でも思考実験は可能なのです。実際に勉強するのは学生さん自身ですので、自ら考え、自身の意見を持つことの楽しさを感じて欲しいと思います。



笹川先生の『授業をよくするため』のテクニック

わかりやすく
やる

スライドの字は可能な限り大きく、文章は可能な限り短く。声は可能な限り元気良く、話し言葉であっても主語と述語を明確に。自身の発言が論理的であるかどうか、常に聞く側の立場になって判断。

関心を持させる

受講する学生さんに対して、授業担当者が持つ学術的興味が伝われば、学生さんに関心を持つことができるのではないかと思います。授業担当者の興味や関心について明確に伝えることが、まず大事だと考えています。

聞き取りやすくする

正直いうと、私は早口でまくし立てる教員だと思います。ただ、最近は授業をライブ録画して配信するようになりました。履修学生は後から何回でも再生・視聴できるため、より深く内容を理解することができます。

「いい授業」のために
私はコレを活用

PC、タブレットの活用

これまで、かたくなに黒板を用いていたのですが、遠隔授業への対応を境に、黒板を使わずプロジェクターのみを使用するようになりました。遠隔面接ハイブリッドに対応するために、タブレットも併用して環境を構築しています。

学生VOICE!!



後藤 更紗さん Goto Sarasa
工学部 生命工学科 4年次生

笹川先生の講義は、様々な実験経験や関連した社会問題等を交えてお話しくださるので、講義内容などについて自分自身でどう向き合っていくかを考えさせられます。特に遺伝子工学実験では遺伝子組み換えの取り扱いの難しさと同時に、幅広い利用性と可能性を知り、授業外でも専門内容について考えるきっかけとなりました。授業外では、研究室に温かく迎えてくださり、自分のやりたい実験に対して丹念な指導をいただいています。

笹川先生の
2023年度の
授業

▶授業内容はTIPS(Tokai Information Portal Site)「シラバス参照」で確認!

春学期	科目名	必選	単位	開講校舎
	一般生物学	選	2	湘南
	食品科学	選	2	湘南

秋学期	科目名	必選	単位	開講校舎
	遺伝子工学実験	選	2	湘南
	バイオテクノロジー	選	2	湘南
	バイオセーフティ	選	2	湘南



理系教育センター

栗田 太作先生

Kurita Daisaku

E-mail : kurita@is.icc.u-tokai.ac.jp



記憶の定着率を高め知識の探求につなげる

現代の学生は、インターネット環境にあり、いつでも望む情報を利用できるため、長期に記憶を保持する必要性を感じていないようです。そこで、長期記憶の機会を与えるため、授業の特徴として、ひとつの授業を前半と後半の2部制に分け指導しています。第1部では、学生とコミュニケーションを取りながら前回の授業を総復習し、学習内容の記憶の定着率の向上に努めています。



第2部では、前回学んだ記憶を十分想起させた後に、次の主題の学習内容を展開することで、より一層理解が深まります。この指導方法は、体系的な知識を習得すると考えられ、結果的に学ぶ楽しさが体感でき、それが原動力となり、知識の探求へとつながります。

【学 位】博士(医学)

【専門分野】機能的近赤外分光法 (fNIRS: Functional Near-Infrared Spectroscopy)

【主要授業担当科目】データサイエンス入門／データサイエンス基礎／プログラミング基礎(プログラミング基礎A)／社会情報概論(ICT入門)／物理学の基礎

栗田先生の『授業をよくするため』のテクニック

わかりやすく
伝える

データサイエンス関連やプログラミングの科目では、理系文系問わず様々な学部学科の学生が受講します。前提とする学生の知識が多様であるため、**知識ゼロから始められる授業構成**となっています。

関心を持たせる

面接・遠隔授業によらず、授業内容やソフトウェアの基本操作の手順をいつでも復習できるように、Web会議システム(Teams)を使用して録画に残し、常に利用可能としています。**繰り返し視聴**することで、良い復習にもなり、授業に興味を持ってくれると考えています。

聞き取りやすくする

面接授業ではハンドマイクを使用する際に、音声がかもらないように、**口元とマイクの距離を調節**しています。また、遠隔授業では教員側のPCに**高性能の音響システムを導入**し、学生側に高音質を提供しています。

「いい授業」のために
私はコレを活用

双方向のコミュニケーション

面接授業に限らず、双方向のコミュニケーションを図るため、学生が質問しやすい雰囲気作りを心がけています。遠隔授業で学生からソフトウェアの操作手順を質問された時、画面共有を促し、注釈機能を活用した指導を行っています。

学生VOICE!!

井原 彩人さん Ihara Ayato
情報通信学部 情報通信学科 2年次生

栗田先生の講義では、学生の理解度に合わせて講義が進行します。そのため、ソフトウェアを扱う実習などで行き詰まったりしても、授業の進行に置いていかれる心配はありません。一人でも苦戦している学生がいれば丁寧に教えて下さるほど、学生一人一人に対して真摯に接してくださいました。また、毎回の課題についても、講義の中で丁寧に解説してくださるため、講義内容に関して理解が深まりました。



栗田先生の
2023年度の
授業

▶ 授業内容はTIPS(Tokai Information Portal Site)「シラバス参照」で確認!

	科目名	必選	単位	開講校舎
春学期	データサイエンス入門	選	2	湘南
	データサイエンス基礎	選	2	湘南
	プログラミング基礎(プログラミング基礎A)	選	2	湘南

	科目名	必選	単位	開講校舎
秋学期	データサイエンス入門	選	2	湘南
	データサイエンス基礎	選	2	湘南
	プログラミング基礎(プログラミング基礎A)	選	2	湘南



学生の選んだ「いい授業」 受賞者一覧 (2002～2022年度)

※退職者、名誉教授、掲載辞退者を除いています ※現在の所属名称で表示しています

マークの見方

👑 優秀賞 (👑...受賞年度 / 👑*...受賞年)

👑★ 最優秀賞 ※2007年度以前のみ (2007年度以前は選考方法が異なり最優秀賞と優秀賞があるため)

文学部	文学学科	井野上 真弓 先生	👑 ¹⁵
文化社会学部	北欧学科(団体受賞)		👑 ¹⁴
	文芸創作学科	青山 七恵 先生	👑 ²²
		堀 啓子 先生	👑 ⁰⁷ *
	広報メディア学科	笠原 一哉 先生	👑 ¹⁹ *
	心理・社会学科	浅井 千秋 先生	👑 ⁰⁷
		有沢 孝治 先生	👑 ⁰⁶ 👑 ⁰⁸
教養学部	芸術学科	梶井 龍太郎 先生	👑 ⁰³ 👑 ⁰⁴
体育学部	体育学科	内田 匡輔 先生	👑 ¹⁸
	武道学科	天野 聡 先生	👑 ¹²
	生涯スポーツ学科	野坂 俊弥 先生	👑 ¹⁷
健康学部	健康マネジメント学科	阿部 正昭 先生	👑 ¹³
		小林 理 先生	👑 ¹⁴
		西垣 景太 先生	👑 ²²
経営学部	経営学科	岩谷 昌樹 先生	👑 ⁰⁶ 👑 ⁰⁹
		森山 弘海 先生	👑 ⁰³ 👑 ⁰⁴
		荒木 圭子 先生	👑 ¹⁵
国際学部	国際学科	小山 晶子 先生	👑 ¹⁶
		小貫 大輔 先生	👑 ⁰⁷ 👑 ¹⁰
		田辺 圭一 先生	👑 ¹⁸
		立原 繁 先生	👑 ¹⁰
観光学部	観光学科	本田 量久 先生	👑 ²¹
		大竹 恒平 先生	👑 ¹⁹
		西口 宏美 先生	👑 ⁰⁷ *
情報通信学部	情報通信学科	星野 祐子 先生	👑 ²²
		小川 竜 先生	👑 ¹⁶
		古谷 康雄 先生	👑 ⁰⁶
		土屋 守正 先生	👑 ⁰⁷
		遠藤 雅守 先生	👑 ⁰⁵
		関根 嘉香 先生	👑 ⁰³ 👑 ⁰⁴ 👑 ⁰⁸
理学部	数学科	関根 嘉香 先生	👑 ⁰³ 👑 ⁰⁴ 👑 ⁰⁸
	情報数理学科	浅川 毅 先生	👑 ⁰² 👑 ⁰⁷
	物理学科	内田 理 先生	👑 ⁰⁵
	化学科	濱本 和彦 先生	👑 ⁰²
情報理工学部	コンピュータ応用工学科	浅川 毅 先生	👑 ⁰² 👑 ⁰⁷
	情報メディア学科	内田 理 先生	👑 ⁰⁵
		濱本 和彦 先生	👑 ⁰²

工学部	航空宇宙学科航空宇宙学専攻	池田 知行 先生	
	航空宇宙学科航空操縦学専攻	新井 直樹 先生	
	機械システム工学科	加藤 英晃 先生	
	電気電子工学科	大山 龍一郎 先生	
	生物工学科	笹川 昇 先生	
	応用化学科	長瀬 裕 先生	
医学部	医学科外科学系	増田 良太 先生	
	看護学科	石井 美里 先生	
海洋学部	水産学科生物生産学専攻	鈴木 伸洋 先生	
	海洋生物学科	村山 司 先生	  *
		岡田 夕佳 先生	
人文学部	人文学科	栗原 ゆか 先生	
文理融合学部	経営学科	田中 靖久 先生	 
農学部	農学科	松田 靖 先生	
	動物科学科	今井 早希 先生	
		樫村 敦 先生	
国際文化学部	地域創造学科	植田 俊 先生	
		田川 正毅 先生	 *
		広川 龍太郎 先生	 *
		山田 秀樹 先生	
	国際コミュニケーション学科	ディーンエリック スティーブン 先生	
		ハミルトン マーク C 先生	
	デザイン文化学科	藤森 修 先生	
生物学部	生物学科	笠原 宏一 先生	
	海洋生物科学科	和泉 光則 先生	
		大橋 正臣 先生	
		野坂 裕一 先生	
スチューデントアチーブメントセンター		吉田 厚子 先生	 *   
ティーチングクオリフィケーションセンター	学校教育学系	朝倉 徹 先生	 *  
	社会教育学系	稲垣 智則 先生	
		篠原 聡 先生	
語学教育センター	英語教育部門	シュロズブリー マークリチャード 先生	
		鍋井 理沙 先生	
		星野 芳恵 先生	
	国際言語教育部門	安 小鉄 先生	
		キム ミンス 先生	
		佐藤 浩一 先生	
		中島 仁 先生	
理系教育センター		及川 義道 先生	
		栗田 太作 先生	
		永野 光浩 先生	
		堀澤 早霧 先生	

「いい授業」実現のために

東海大学が実施している 授業改善の取り組み

学長室部長(教育支援担当) 教養学部芸術学科教授 池村 明生



各種アンケートを実施

東海大学では、学習状況や教育環境の改善のため、以下のようなアンケートを実施しています。今後も入学から卒業まで、学生一人ひとりの声に耳を傾け、学びの場の充実に努めていきます。

- ① **授業についてのアンケート** 受講学生からの“声”を教員へフィードバックし、魅力ある授業づくりにつなげている
- ② **卒業にあたってのアンケート** 卒業時に大学全般のことについて広く意見を集め、今後の教育環境改善に役立てている
- ③ **「4つの力」のアセスメント** ディプロマ・ポリシーに基づく学修成果の可視化に役立てている



2023年度「授業公開」及び Teaching Award受賞者の「授業参観」の実施

東海大学では、教員相互の授業参観を通じて、優れた授業の展開や組織としての教育力の向上につなげる観点から、「授業公開」をFD活動の重要な手段のひとつとし、すべての授業を対象として授業公開の実施をお願いしています。また、学生の「授業についてのアンケート」の結果から「いい授業」として選ばれた2022年度 Teaching Award受賞者の先生方にご協力をいただき、以下の日程で「授業参観」を実施します。

■ Teaching Award受賞者による「授業参観」

教員名(所属)	授業科目名(教室)	日程(2023年)	時限	校舎
青山 七恵 (文化社会学部文芸創作学科)	クリエイティブ・ライティング2(14号館3階 14-313教室)	6月7日(水)	3	湘南
栗田 太作 (理系教育センター)	プログラミング基礎(16号館4階 16-406コンピュータ室)	6月13日(火)	2	湘南
西垣 景太 (健康学部健康マネジメント学科)	健康と運動の心理学(8号館4階 8-401教室)	6月26日(月)	2	湘南
笹川 昇 (工学部生物工学科)	食品科学(6号館2階 6A-208教室)	6月28日(水)	2	湘南
星野 祐子 (情報通信学部情報通信学科)	秋学期に実施予定 ※詳細は決まり次第、ご案内します			高輪

- ・授業内容は教職員ポータルまたはTIPS (Tokai Information Portal Site) から「シラバス参照」で確認できます。
- ・教職員が授業を見学する場合は「授業スケジュール参照」で教室等を確認し、授業開始前に担当教員に申し出て見学してください。
- ・所属等は2023年4月現在です。



東海大学

発行: 東海大学 編集: 東海大学 学長室(教育支援)担当
TEL: 0463-63-4824 E-mail: shien-fdsd@tsc.u-tokai.ac.jp

東海大学FD推進情報サイト <http://www.esc.u-tokai.ac.jp/> 東海大学FD推進情報サイト 検索

